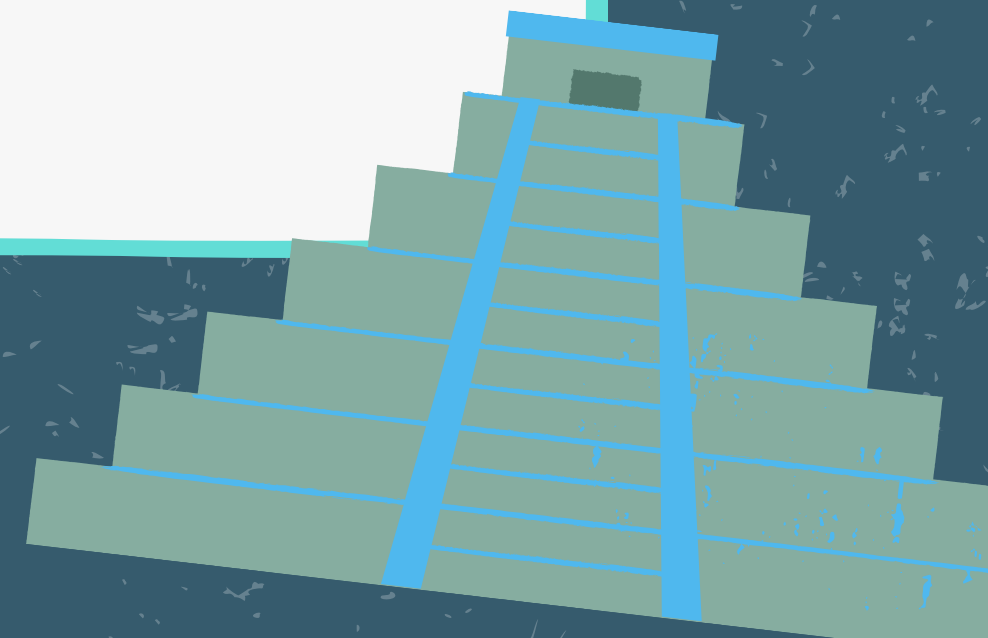
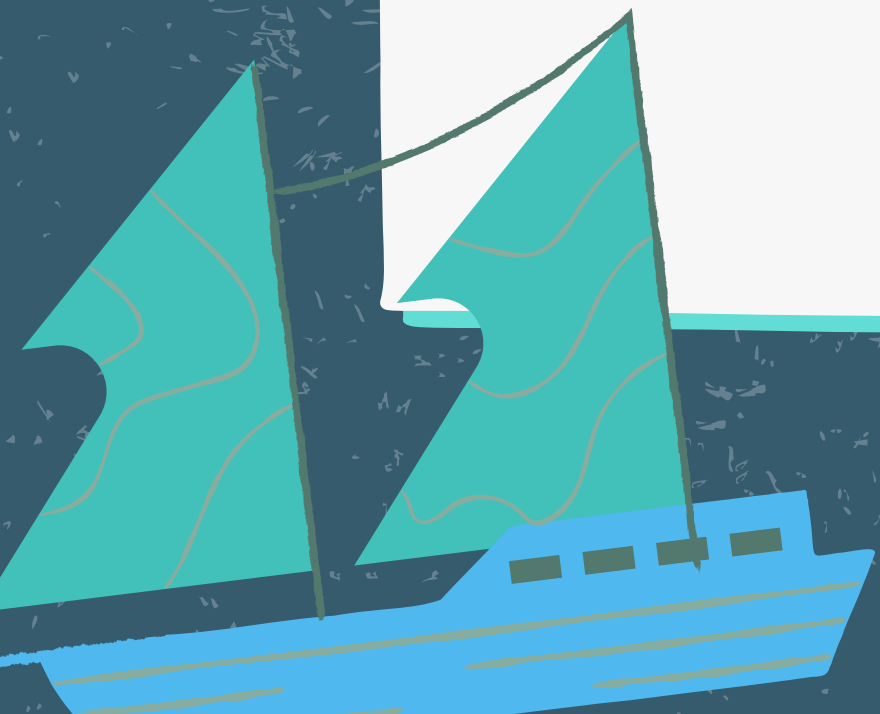




竜王町を魅力的で不便なく 安全に楽しめる場所にする

竜王町こどもまんなか会議 Bグループの提案書



Bグループのメンバー

- **小学生メンバー**
 - 犬井咲那，犬井敦貴，澤井健吾
- **中学生メンバー**
 - 米田明加，田中琥汰朗
- **大学生サポーター**
 - 中川智香子（滋賀県立大学）
 - 山崎宥花（成安造形大学）





竜王町を魅力的で不便なく 安全に楽しめる場所にする

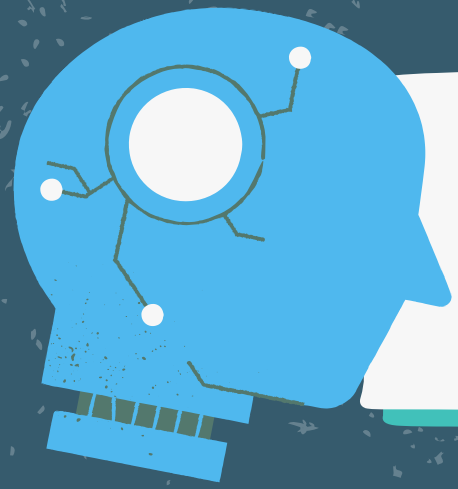


理想（どうなったらいいか？）

- 不便がなくなり、住む人も遊びに来る人も楽しく快適に過ごせるようになること。
- 小学生でも中学生でも楽しめる場所が増えること。
- 町の魅力をもっと伝えて、町を出ていく人が減ること。
- 通学路が安全になり、みんなが安心して暮らせるようになること。

現状（今どうなっているか？）

- 行きたい場所に行くのに不便で、車を持っていない人はもっと困る。
- 楽しめる場所や行事が少なく、他の町に行く人が増えている。
- 通学路に車が多くて危ない。
- 町の良さがあまり知られていない。



私たちが話し合った「解決策」



- 「チョイソコ」の停留所を増やし、バスの路線を広げて、行ける場所を増やす。
- インスタやTikTokなどを使って、竜王町の魅力を発信する。
- アグリパークやかがみの里でのイベントを、企画段階から子どもたちが関わる仕組みを作り、地域の魅力を活かした企画を増やす。
- 自転車が通りやすい道路を作るなど、移動がもっと便利になるようにする。





解決策の実現に向けて



私たちができること

- 自分たちで「チョイソコ」やバスを積極的に使い、便利さを体験する。
- SNSで町の魅力を発信するため、動画や写真を撮り、投稿する活動に参加する。
- 子どもたちが主体的に企画できるように、アイデアを出したり、イベントの準備を手伝う。

大人に協力してほしいこと

- 「チョイソコ」の停留所を増設し、町全体で利用しやすくしてほしい。
- SNSで魅力を発信する子どもたちを応援し、必要な技術や機材のサポートをしてほしい。
- 子どもたちが主体的にイベント企画に関わる仕組みを作り、意見やアイデアを受け入れてほしい。